第2章

パソコンで画像を見る

ブラウザからカメラをコントロールする 28
カメラを準備する 28
ブラウザでカメラのページを開く 28
画像の一覧を表示する 31
撮影画像一覧を見る 31
詳細情報を表示する 33
ファイルを確認する 34
ファイルをパソコンに保存する 36
撮影リスト画像の一覧を表示する 38
撮影リスト画像一覧を見る 38
詳細情報を表示する 40
画像を実際のサイズで表示する 41
ファイルをパソコンに保存する 42

ブラウザからカメラをコントロールする

パソコン側から、カメラに記録されているファイルを見たり、カメラのさまざまな設定を行うときには、ブラウザを使い「カメラが発信するホームページ」にアクセスします。ここでは、このアクセスの方法を説明します。

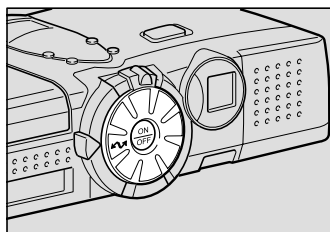
カメラを準備する

カメラとパソコンを接続して作業をする場合には、モードダイヤルを［ ］（PC）に合わせます。

❶ カメラとパソコンが正しく接続されていることを確認します。

参照 ・P. 20「カメラとパソコンを接続する」

❷ カメラとパソコンの電源が入っていることを確認します。

❸ モードダイヤルを［ ］（PC）に合わせます。

ブラウザでカメラのページを開く

インターネットエクスプローラやネットスケープコミュニケーターなどのブラウザを起動し、カメラに内蔵されているトップページを開きます。

・ブラウザからカメラを接続できない場合、プロキシサーバの設定を確認してください。→P. 166「プロキシサーバを確認する方法」

・パソコンがダイヤルアップ接続に設定されている場合、［オフライン作業］／［再試行］を選ぶウィンドウが表示されることがあります。この場合にはブラウザの自動ダイヤルアップを解除した後、［再試行］を選択してください。→P. 165「「ダイヤルしない」を選ぶ方法」

❶ **パソコン側でブラウザを起動します。**

❷ **カメラの液晶モニターに「IP アドレス」の数字が表示されていることを確認します。**

数字は、「XXX.XXX.XXX.XXX」(「.」で区切られた数字)の形式で表示されます。

❸ **パソコンの画面上部の［アドレス］の部分に、「http://」と入力し、続けて手順❷の数字（IP アドレス）を入力します。**

例えば、IP アドレスが「127.0.0.1」の場合には、次のように入力します。

例えば、IP アドレスが「192.168.1.105」の場合には、次のように入力します。

補足 ・ネットスケープコミュニケーターの場合には、「Location」（または「場所」）の部分に入力します。

❹ **［Enter］キー（または［return］キー）を押します。**

次のような画面が表示されます。

2 パソコンで画像を見る

これが、カメラの発信しているトップページです。この画面から機能を選択することで、パソコンを使ってカメラに記録されている画像を見たり、カメラのさまざまな機能をコントロールすることができます。

カメラのページを登録する

カメラのトップページを見るときは、そのたびにIPアドレスを入力しなければなりません。プラウザにページを登録すると、登録したページを選択するだけでこのページを簡単に開くことができます。
ただし、LAN接続の場合には、カメラのIPアドレスを固定IPアドレスに変更する必要があります。工場出荷時には、LAN内の機器からDHCPを使って一時的なIPアドレスを取得する設定（固定されていない状態）になっていますので、接続するたびに異なるIPアドレスになる可能性があります。これはカメラのトップページを登録しても、次回も同じIPアドレスでページが表示できるとは限らないということです。カメラのIPアドレスを固定する方法については、付録の「パソコンと接続する場合のカメラの設定」の「ネットワーク環境を設定する」（P. 156）で説明しています。

トップページを登録する方法

インターネットエクスプローラの場合には、［お気に入り］メニューの［お気に入りに追加］を選択します。次回からは［お気に入り］メニューの中の「RICOH RDC-i500」を選択するだけで、このページが表示されます。
ネットスケープコミュニケーターの場合には、［ブックマーク］メニューの［ブックマークを追加］を選択します。次回からは［ブックマーク］メニューの中の「RICOH RDC-i500」を選択するだけで、このページが表示されます。

画像の一覧を表示する

カメラに記録されている画像や動画、音声などの一覧を、パソコンの画面で見る操作です。

撮影画像一覧を見る

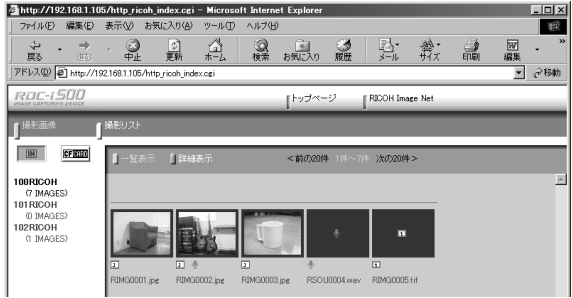
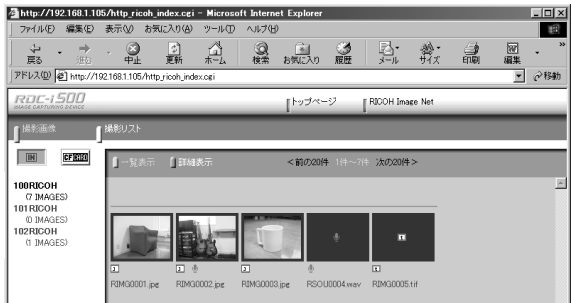
カメラに記録されている全ファイル（画像や動画、音声）を一覧形式で表示します。一覧の表示方法には、通常の「一覧表示」と、さらに詳しい情報が表示される「詳細表示」の 2 種類があります。

❶ カメラが正しく接続されていること、カメラとパソコンの電源が入っていること、カメラのモードダイヤルが［〰］になっていることを確認します。

❷ パソコン側でブラウザを起動し、IP アドレスを入力して、カメラのトップページを表示させます。

参照 ・P. 28「ブラウザでカメラのページを開く」

❸［撮影画像一覧］をクリックします。

しばらくすると、カメラに記録されているファイルの一覧が表示されます（カメラからデータを受信するために少し時間がかかる場合があります）。

❹ 他のメディアの画像を見たい場合には、[IN]（内蔵メモリー）または[CF CARD]（CFカード）をクリックします。
また、別のフォルダーの画像を見たい場合には、画面左のフォルダー一覧から目的のフォルダーをクリックします。

各ファイルの下には、ファイル名と、ファイルの種類を示す次のようなマークが表示されます。（表示できない形式のファイルには「？」マークが表示されます）

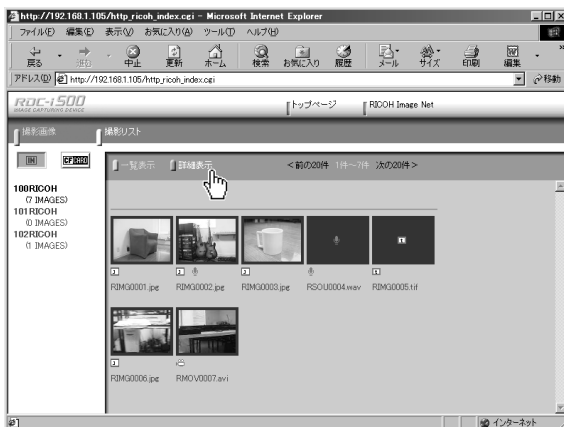
：静止画
：文字（TIFF ファイル）および静止画（非圧縮：TIFF ファイル）
：動画
：音声

1ページに表示されるファイルは20件です。20件以上のファイルがあるときには、［次の20件］や［前の20件］をクリックすることで、表示するページを切り替えることができます。
一覧に表示できないファイルは、画像の部分にもファイルの種類を示すマークが表示されます。
この画面では、次ページから紹介するさまざまな操作を行うことができます。

補足 ・画面上の［トップページ］をクリックすると、いつでも最初の画面（前ページの画面）に戻ることができます。また、［RICOH Image Net］をクリックすると弊社のホームページが表示されます。

詳細情報を表示する

撮影日時や撮影者など、ファイルに関する詳細な情報を確認したい場合には、次の操作を行います。

❶［詳細表示］をクリックします。

次のような形式で一覧が表示されます。

補足 ・音声や撮影メモなどに対応するプラグインがブラウザに登録されている場合には、画面上の音声や撮影メモなどのファイル名の部分をクリックすると、そのファイルが表示、再生されます。

ファイルを確認する

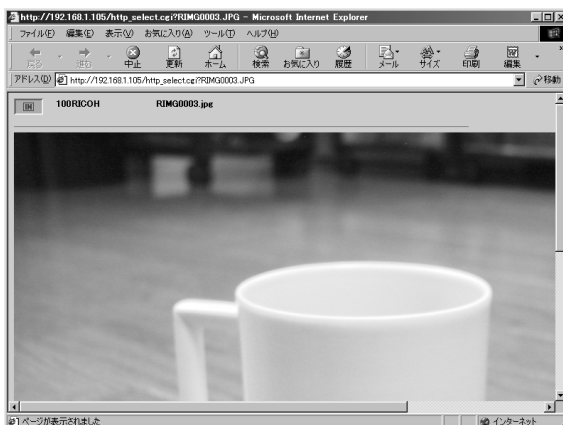
一覧で表示されている静止画や文字、動画、音声などのファイルを表示、再生する方法です。

■静止画の場合

静止画を、実際のサイズ（画像の１画素が、画面の１画素に対応する状態）で見たい場合には、次の操作を行います。（非圧縮の静止画は次ページの操作で表示します）

❶ 見たい画像をクリックします。

詳細表示になっている場合も同様に、画像をクリックします。

新しいウィンドウに、画像が実際のサイズで表示されます。

❷ 見終わったらクローズボックスをクリックします。

ウィンドウが閉じられます。

■静止画以外のファイルの場合

文字、動画、音声、非圧縮の静止画などのファイルを表示、再生したい場合には、次の操作を行います。

・通常の静止画以外のファイル（文字、動画、音声、非圧縮の静止画など）を表示、再生するためには、QuickTimeプラグインソフトウェアが必要です。

❶ 確認したいファイルのアイコンをクリックします。

詳細表示になっている場合も同様にアイコンをクリックします。

クリックしたファイルに対応するプラグインが自動的に起動し、ファイルが表示、再生されます。

補足 ・カメラとファイルのやりとりをするとき、ブラウザの設定によっては、下のような画面が表示されることがあります。文字、動画、音声、非圧縮の静止画などのファイルを開く場合には「このファイルを上記の場所から開く」を選択してください。（バックアップを行うような場合には「このファイルをディスクに保存する」を選択します）

ファイルをパソコンに保存する

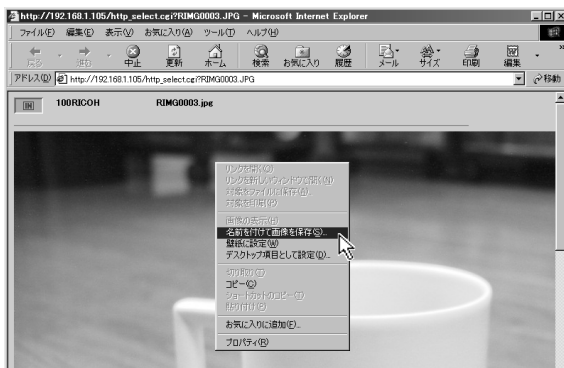
画像や文字、動画、音声などのファイルを、パソコンのディスク（ハードディスクなど）に保存する操作です。

補足
- ここで説明している「保存」の機能は、カメラの持っている機能ではなく、ブラウザの持っている機能です。詳しくは、お使いのブラウザのヘルプや説明書をご覧ください。
- 非圧縮の静止画は、次ページの「静止画以外のファイルの場合」の操作で保存します。

■静止画の場合

❶ 一覧表示になっている場合には、保存したい画像をクリックし、実際のサイズで画像を表示させます。

❷【Windowsの場合】画像にマウスポインタを合わせて、マウスの右ボタンをクリックします。
【Macintoshの場合】画像にマウスポインタを合わせて、[control]キーを押しながらクリックします。

マウスポインタの位置にメニューが表示されます。

❸［名前を付けて画像を保存］をクリックします。

ネットスケープコミュニケーターの場合には、「画像を別名で保存」をクリックします。

保存場所やファイル名を指定するダイアログボックスが表示されます。

❹ 保存場所やファイル名を指定した後、［保存］をクリックします。

これで画像が、パソコン側に保存されます。

補足 ・静止画は、JPEG形式のファイルで保存されます。ただし、Windowsの場合は、画像をBMP形式で保存することもできます。（ダイアログボックスの［ファイルの種類］で変更します）

■静止画以外のファイルの場合

❶【Windowsの場合】保存したいファイル（マーク）にマウスポインタを合わせて、マウスの右ボタンをクリックします。
【Macintoshの場合】保存したいファイル（マーク）にマウスポインタを合わせて、［control］キーを押しながらクリックします。

マウスポインタの位置にメニューが表示されます。

❷［対象をファイルに保存］をクリックします。

ネットスケープコミュニケーターの場合には、「リンクを別名で保存」をクリックします。
保存場所やファイル名を指定するダイアログボックスが表示されます。

❸保存場所やファイル名を指定した後、［保存］をクリックします。

ネットスケープコミュニケーターの場合には、［種類］の項目で必ず［ソース］を選択してください。
これで選択したファイルが、パソコン側に保存されます。

補足 ・文字、静止画（非圧縮）はTIFF形式のファイルで、動画はAVI形式のファイルで、音声はWAV形式のファイルで保存されます。

撮影リスト画像の一覧を表示する

撮影リストにしたがって撮影した画像の一覧を、パソコンの画面で見る操作です。

補足 ・撮影リストの作成や撮影の操作については、第5章の「JOB Navi. 撮影リストを使う」（P. 102）をご覧ください。

撮影リスト画像一覧を見る

カメラに記録されている撮影リストの画像を一覧形式で表示します。一覧の表示方法には、通常の「一覧表示」と、さらに詳しい情報が表示される「詳細表示」の2種類があります。

❶ カメラが正しく接続されていること、カメラとパソコンの電源が入っていること、カメラのモードダイヤルが［〜］になっていることを確認します。

❷ パソコン側でブラウザを起動し、IP アドレスを入力して、カメラのトップページを表示させます。

参照 ・P. 28「ブラウザでカメラのページを開く」

❸［撮影リスト画像一覧］をクリックします。

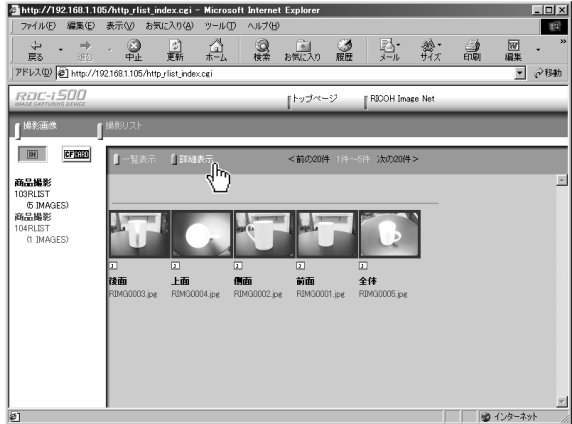
しばらくすると、カメラに記録されているファイルの一覧が表示されます（カメラからデータを受信するために少し時間がかかる場合があります）。

❹ 他のメディアの画像を見たい場合には、[IN]（内蔵メモリー）または［CF CARD］（CF カード）をクリックします。
また、別の撮影リストの画像を見たい場合には、画面左の撮影リスト一覧から目的の撮影リストをクリックします。

1 ページに表示されるファイルは 20 件です。20 件以上のファイルがあるときには、［次の 20 件］や［前の 20 件］をクリックすることで、表示するページを切り替えることができます。

この画面では、次ページから紹介する操作を行うことができます。

詳細情報を表示する

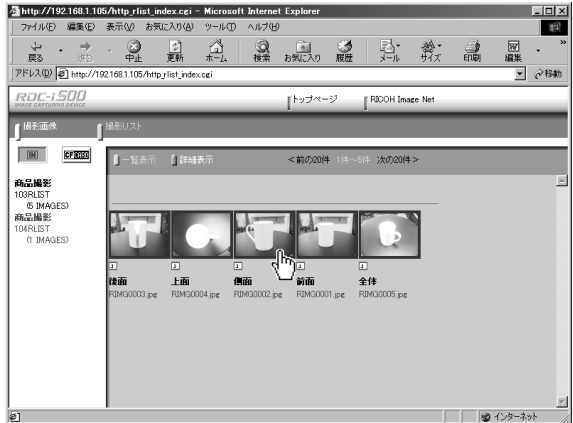
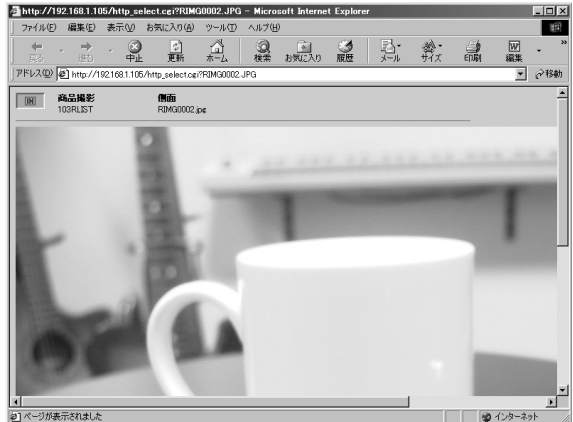
撮影日時や撮影者など、画像に関する詳細な情報を確認したい場合には、次の操作を行います。

❶［詳細表示］をクリックします。

次のような形式で一覧が表示されます。

画像を実際のサイズで表示する

画像を、実際のサイズ（画像の1画素が、画面の1画素に対応する状態）で見たい場合には、次の操作を行います。

❶ 見たい画像をクリックします。

詳細表示になっている場合も同様に、画像をクリックします。

新しいウィンドウに、画像が実際のサイズで表示されます。（非圧縮の静止画の場合にはプラグインが起動して画像が表示されます）

❷ 見終わったらクローズボックスをクリックします。

ウィンドウが閉じられます。

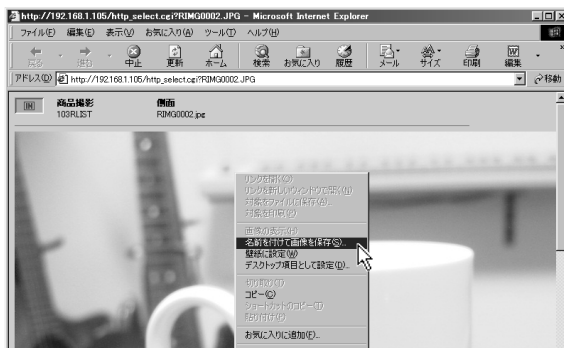
ファイルをパソコンに保存する

一覧で表示されている画像を、パソコンのディスク（ハードディスクなど）に画像ファイルとして保存する操作です。

補足
・ここで説明している「保存」の機能は、カメラの持っている機能ではなく、ブラウザの持っている機能です。詳しくは、お使いのブラウザのヘルプや説明書をご覧ください。
・非圧縮の静止画は、「静止画以外のファイルの場合」（P. 37）の操作で保存してください。

❶ 一覧表示になっている場合には、保存したい画像をクリックし、実際のサイズで画像を表示させます。

❷【Windowsの場合】画像にマウスポインタを合わせて、マウスの右ボタンをクリックします。
【Macintoshの場合】画像にマウスポインタを合わせて、[control]キーを押しながらクリックします。

マウスポインタの位置にメニューが表示されます。

❸ [名前を付けて画像を保存] をクリックします。

ネットスケープコミュニケーターの場合には、「画像を別名で保存」をクリックします。

保存場所やファイル名を指定するダイアログボックスが表示されます。

❹ 保存場所やファイル名を指定した後、[保存] をクリックします。

これで画像が、パソコン側に保存されます。

補足
・画像は、JPEG形式のファイルで保存されます。ただし、Windowsの場合は、画像をBMP形式で保存することもできます（ダイアログボックスの［ファイルの種類］で変更します）。